

関東アコーディオン演奏交流会 実行委員会ニュース

第29回
No.5

2017.9.5 発行

編集 広報部

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

第29回の今年度は独奏部門を開催します

9月17日(日)開催 10:00開始 会場:板橋区立グリーンホール

◎今年も大勢のアコ仲間が演奏します! ぜひ聴きにきて下さい!!

本番まで10日余りとなりました

出場者・聴きに来られる方皆様にお知らせ! (受付は2階ロビーです)

- グリーンホールには駐車場がありません。
公共の交通機関をご利用ください。
- 会館地下レストランは、日曜日はお休みです。
弁当を持参されるか近隣の食事処をご利用ください。
- 1階と2階二つのホールで同時進行となります。
それぞれトップバッターの方は、練習時刻が早いので
ご注意ください。
- 音出しは、練習会場で指定された時刻以外できません。
- お仲間の演奏中の写真を撮る際、フラッシュ並びに
シャッター音(パシャパシャ音)は厳禁です。
- 持ち物には名前を付けるなど。盗難にもご注意ください。
- 最後に審査結果の発表と講評を行います。



出場者で、練習時刻などの書かれた「お知らせ」が一週間前になっても届かない方は
至急ご連絡ください。 連絡先:築山(080-4145-6546) 池田(090-8108-2095)

目次

- 注意事項…1P ■プログラム…2P ■ぶらり訪問(八王子アコ・キャラバン)…3～4P
- コンサートぶらり訪問記(花のアコーディオンコンサート)…5～6P
- 花岡米盛リサイタル…7～8P ■ホワイトボード…8～12P

* 会場案内図 * 板橋区立グリーンホール

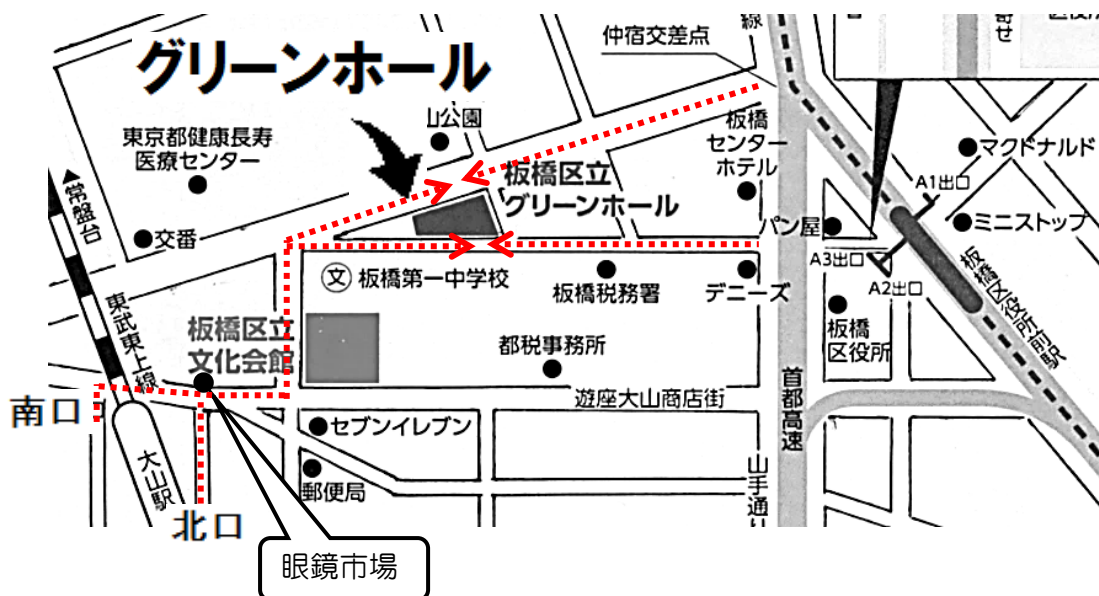
〒173-0015 東京都板橋区栄町 36-1

電話 03-3579-2221

◆東武東上線「大山」駅北口・南口より徒歩約5分

◆都営三田線「板橋区役所前」駅 A3出口より徒歩約5分

10年ぶりに使用するホールです。間違っって例年使用してきた会館へ行くことの無いように気を付けてください。



* プログラム(1階と2階で同時進行です) *

2階ホール

- ♪ シニアの部(A・B).....10:00~12:15終了予定 (途中休憩あり)
《昼食休憩》(約45分)
- ♪ 一般中級の部.....13:00~15:10終了予定 (途中休憩あり)
- ♪ 一般上級の部.....15:20~16:50終了予定
- ♯ ゲスト演奏.....17:10~17:40終了予定
- ♯ 審査結果の発表並びに講評.....17:40~18:40終了予定

1階ホール

- ♪ ジュニアの部.....10:30~
- ♪ 初心者部(A).....10:45~
- ♪ 初心者部(B).....11:10~12:00終了予定

♪「八王子アコーディオンキャラバン」ぶらり訪問記 ♪

日時：2017年8月6日(日)14:00～

会場：私設コミュニティーセンターWarp

「8月6日、八王子でアコ仲間が集い演奏しあうので遊びに来ませんか」と、広島の土本義博さんからお誘いの手紙をいただきました。このニュースのホワイトボードでも紹介してきたので訪ねてみました。

会場が個人のお宅ということもあって筆者の顔見知りはいないだろうとちょっと不安ではあったけれど、着いてみたら、以降に紹介の通りで心配は吹き飛んでしまいました。

それでも、出演者と土本さんとのつながり、またWarp 主宰者とのつながり、出演者同士のつながりが筆者にはわからなかったのが、司会の言葉や、自己紹介を参考に記してみます。

また、主宰者のご厚意で写真をたくさん撮ることができました。お陰様で参加者が楽しんでいる様子を写真で紹介することができたので読者の皆さまと一緒に楽しみいただけると嬉しいです。

まず、広島在住の土本さんに代わり、会場準備から打合せまで支えた山本さん(三多摩アコーディオングループOB)から、案内役として、今日は広島のアコーディオン演奏家土本さんが呼びかけて集まった人たちで演奏し合う場です。また、お客さんも予想していた以上に集まっていたのでびっくりしています。後半はお茶でも飲みながら交流会を用意していますと挨拶があり、40人ぐらいいらしたでしょうか満員の中で早速オープニングの「上を向いて歩こう」を一緒にうたつての開演でした。(伴奏は土本義博さん、吉本千恵さん/ヴィオラ、大塚雄一さん)(下の写真)



2番手は「エクレール」というユニット名で老人

ホーム等で演奏しているという秋山さんと桜井さん。



老人ホームでは最後に一緒に手をたたいてもらって終わる「踊りあかそう」を今日は最初に演奏。(写真上)次にポルカを2曲重奏で、最後に「愛の賛歌」を秋山さんの伴奏で桜井さんが歌いました。(写真下)



秋山さんは遥か昔、三多摩アコーディオングループで土本さんと一緒にでした。土本さんは広島へ戻られ、自分も退会したので本当に何十年ぶりかで声を掛けていただきましたとの紹介です。

次の演奏者は【Entre Nous】のユニット名で活動している方で、2週間ほど前にもこの場所で発表会をなさったというギター(三田村さん)とアコ(アコちゃん)です。最初に映画「ガラスの部屋」の主題曲を演奏。次は主宰者の小林さん(写真中央)が歌で加わり



「群衆」を演奏。(写真上)

最後にどうしても歌いたかったというシャンソン



「バラ色の人生」を歌いながらの演奏。アコちゃんはとっても甘い声で楽しそうに歌います。(左の写真)

次に演奏された方は、ご存知の方もいると思います。江戸川区西葛西でアコーディオンの修理・販売をなさっている、TOKYOベシアコの前田のりあきさんで、(前坐八郎の芸名をお持ちだそうです)昭和歌謡(戦後すぐとか)が好きで、土本さんとは

しばらくぶりなので最初の曲は「逢いたかったぜ」

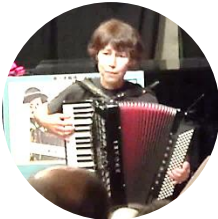


次に「アザミの歌」の2曲演奏。歌いやすく言葉がきれいなので、日本人の情がよく出ている歌詞を大事にしたいとの紹介でした。

次の方は広島出身ですが現在長野にお住いの井上ゆかりさん。土本さんは生徒に楽譜を渡す際に手書きで日付を書き込み渡すそうです。きょう弾く曲は「エターナリー」楽譜に2016年9月16日とあります。



次の方は、数少ない地元の方で山本さん。30年位埃をかぶっていたという曲集の中から「タイム・オン・マイ・ハズ」土本さんの編曲です。



ソロの最後は土本義博さん。古いジャズの曲で「Tea For Two」(二人でお茶を)を演奏。



～ちょっと休憩～

休憩後はアンサンブルです。最初は所沢で主に



アコーディオン教室を主宰している花岡米盛さんの歌で「荒城の月」ピアノ伴奏は大塚雄一さん。花岡さんは土本さんと40年来の友人だそうです。



次の大塚雄一さんは、3択の中から客席より希望の多かった「アマポーラ」を弾き語りしました。(左の写真)

次は、大塚さん、花岡さん、土本さんで「パリの空の下」、「パリのお嬢さん」を演奏。(左側上の写真)続いて広島で土本さんとユニット名【ジャバラ・ヴィ】で活躍中のヴィオラ奏

者吉本千恵さんとの3人で「Lavie en Rose」、「Sweet and Lovely」、「When You're Smiling」を演奏。(2つ目の写真)



最後は

【ジャバラ・ヴィ】と大塚雄一さんの弾き語りで「詩人の魂」の演奏でした。



フィナーレは土本さんと交流のある「あいアイ」の皆さんと「365



日の紙飛行機」を歌って幕を降ろしました。

この皆さんは

川越にある知的障害者の自立支援施設、NPO法人「あいアイ美術館」(館長:栗田千恵子氏)



の方たちです。この後写生会があり皆さん思い



いの方の前に座り描いていただきました。

「お名前は」と聞くと「お名前は」とオウム返しだった子どもたちが、自分の名前を言えるようになるまでに5年かかったといいますが、彼らの描く絵は特徴をつかんでいて、色彩も見事です。それぞれ自分の描いた絵をプリントしたTシャツを着ていて、自信を持って



いる姿が素晴らしいです。

(記:乙津)

◀筆者の似顔絵、施設に帰ってから色付けするそうです。

♪「花の アコーディオンコンサート」ぶらり訪問記 ♪

日時：2017年8月22日(日)19:00 開演 会場：めぐろパーシモン 小ホール

主催：自由が丘日仏協会 共催：目黒区 協賛：ブルトン・デュ・ジャポン

後援：目黒区国際交流協会／在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本／フランス観光開発機構
(演奏写真：マニユ・モーガン来日実行委員会より提供)

筆者も初めてなので、まず、プログラムに載っている自由が丘日仏協会・会長、栗山正氏の挨拶を一部転記してみます。

今年はパリ・東京が姉妹都市提携35周年を迎え、また来年2018年は日仏友好160周年で記念すべき年に当たります。日仏友好、文化交流のさらなる発展の証としてフランスを代表する新進気鋭のアコーディオン奏者、マニユ・モーガン氏を当協会でお迎えし、初来日記念コンサートを企画できましたことをたいへんうれしく思います。

このような挨拶でわかるように、マニユ・モーガン氏は初来日です。受付で扱っていた初来日記念アルバムタイトルの「さくらすりじえ」は、「すりじえ」はフランス語の“cerisier”さくらを意味するので「さくら」となり)日仏文化交流を表現しているとのこと。また、CD購入者には、絵葉書とフランスの杉で造った鉛筆(「私はフランスと日本が大好きです」とフランス語入り)がプレゼントされました。(写真)



プレゼントされました。(写真)

《プロフィール》パンフレットより

1971年、フランス・ポンタリリエに生まれる。幼少期からアコーディオンを始め、13歳で奏者としてダンスホール・デビュー。1991年にフランス国内のアコーディオンコンテストで優勝、21歳にして、現在でもフランスに広く流通するアコーディオン教則本を執筆。(中略)アコーディオン教育に力を注ぎながら、フランス各地で演奏活動中。

マニユ・モーガン氏の教則本は日本の楽器店

にも置いてあるので、購入された方もいるのではないのでしょうか。主催の広報担当者から「マニユ・モーガンの教則本は日本でも人気があるんですよ」と、また、マニユ・モーガンのお父様がダニエル・コラン氏と友達だった縁でダニエル・コラン氏とも親しく、46歳の若さですがダニエル・コラン氏の後継者と言われているといったエピソードをお聞きました。

CDに付けられた冊子の中でダニエル・コラン氏は(そして偉大なフランス人アコーディオン奏者、我が国の大使のようなマニユ・モーガンを皆様に紹介できることを嬉しく思います。)とメッセージを寄せています。

2日前の8月20日(日)にも自由が丘で「街角コンサート」が行われていたので、そこで演奏を聴いた方が、もう一度聴きたいとパーシモンホールへいらしたお客様もいました。

筆者も気にはなっていたので、当日の昼間主催者に席が空いているか電話で伺ったところ、早めに来れば入るでしょうとの返事でしたので、開場前に行き当日券を購入しました。小ホールは座席数200とありますが、開演時刻には満席でしたので中央の良い席に座れたのはラッキーでした。

さて、マニユ・モーガン氏です。使われた楽器は主催者に確認していただいたところキャバニョロのボタンアコ(HMML)で、またフリーベースかと思っていたらスタンダードベースとの回答でした。

第1部はピアノ(犬塚有加氏)とのデュオです。演奏曲は「ジョッキーの夢」「帰ってきたツバメ」「ゴット・ファーザー 愛のテーマ」「パリの空の下」「クンパルシータ」「私の回転木馬」「オー・ソレ・ミオ」など18曲。16部音符なのか、その倍の32部音符なのか旋律の中におかず(アドリブのように装飾された音)がたくさん入るので、筆者のレベルでは時折聴こえてくる聞き慣れたメロディーが出て



きて、あ、「オー・ソレ・ミオ」だとわかるような状態でしたけれども、会場の客席からは「すごいね！」といった言葉が漏れていました。

第2部は独奏です。筆者の知らない曲がいくつも出てくるけれど、アコーディオンを練習している仲間が日頃取り組んでいる曲が演奏されると、“なるほど”と、ついうなずきながら聴いてしまいます。

いくつか曲名を記すと「リエージュから帰って」「パダン・パダン」「群衆」「パリの橋の下」「ラ・メール」「さくらんぼの実る頃」「さくらさくら」「美しき碧きドナウ」「ピア樽ポルカ」「ビーバップ・ア・ルーラ」「青色のジャバ」「アンディフェランス」など25曲。他に、「ドゥーの河岸」では、マニユ・モーガン氏の出身地方をスクリーンに投影、紹介しながらの演奏でした。

音のつながりがきれいですね、「さくらんぼの実る頃」では口笛吹かれたり、そんな演奏もあったかとちょっぴり新鮮でした。



演奏スタイルで感じたことは、年輩の演奏者は、どちらかというとあまり動かずに演奏していたように思います。日本でもコバ(小林靖宏氏)のダイナミックな演奏を見た若い方があこがれてアコーディオンを習い始めたり、ということもあってなのか、身体を動かしリズムを取って力強い演奏をする方が増えて

いるように感じます。写真からは読み取れないかもしれませんが、マニユ・モーガン氏もときには足を持ちあげたと思うと力強く踏ん張ったり、また上半身を揺らして伸び伸びと弾いたり、力強いところはあくまでも思い切りよく力強く、とても刺激的な演奏です。筆者もCDを購入したので早速聴いてみましたが、CD だけ聴いたのではここで足首をハの時に開き踏ん張ったとか、右足をあげていたとか上体を揺らしていたとかはおそらく見えてこないでしょう。ライブの醍醐味は目と耳の両方から刺激を受けるところにある見本のようなコンサートでした。

単に指が速く動くからすごいのではなくて、彼の演奏は魂が楽器に乗り移っているといったらいいのか、いま自分の出している音が最も聴いて欲しい音だったのか、もの



すごいスピードで頭の中(体中かもしれない)を駆け巡っている。それが客席の皆さんが発する“すごい”の一言に表れていたのではないかと思います。しかも、写真でもわかるように表情がとても柔らかくかわ

わいいのです。だから余計に“すごい”のです。

最後に1つだけ、機会がありましたら試みて欲しいなと感じたことは、めぐろパーシモン小ホールは、どちらかというと室内楽規模のホールなので、スピーカーで音を出さなくても十分な会場だと思うので、欲を言えばスピーカーを使わずに生の演奏で楽しみたかったなと思いました。

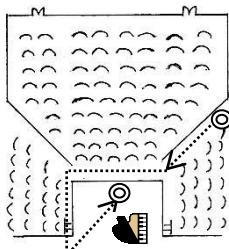
それにしても、情熱的な演奏で客席から声が出ていたように“すごい”の一言に尽きます。客席を終始魅了した素敵なコンサートでした。

終了後サインを頂けるとのことで、筆者も前に並んでいた方の真似をしてメモ用紙にローマ字でYoshio と書き指を指してお願いしたら、“ヨシオ、フブ”とか言いながらサインを頂き、フランス語は話せないで“サンキュー”と言って余韻冷めやらぬなか帰途につきました。(記・乙津)

♪「花岡米盛 アコーディオンリサイタル」ぶらり訪問記 ♪

日時：2017年8月30日(水)13:30 開演 会場：所沢市民文化センター ミューズキューブホール

まずホールに入ってみて、このような造りのホールもあるのかとちょっと驚きだったので、紹介をします。
(写真は主催者より提供)



イラストのようにほぼ正方形で、ステージの両脇にも座席があります。ステージの高さは70cmぐらいでそれほど高いわけではないけれども、ステージから見て左右、前方ともかなりの(40度ぐらいに感じる)勾配でそり立つ感じです。(写真参照、座席総数は330席位)



オープニングは工夫されていて、イラスト上の◎の地点から童謡「クラリネットをこわしちゃった」「森のくまさん」「ドレミの歌」の順に3曲を演奏しながら階段を下り前の通路を歩き下手の階段からステージに上りました、このアイデアは予想外で印象に残ったことでしょう。客席も手拍子で盛り上げます。

司会は花岡千鶴子氏(花岡米盛氏の奥様)がなさり、ご夫婦で家族のぬくもりを感じさせます。

北は宮城県から、長野県、愛知県、広島県、兵庫県と全国からお客様がいらしていると紹介がありました。チケットも事前に売り切れていて満席での開演でした。

花岡米盛氏は1946年東京で生まれます。物の無い時代に一時期合唱に熱を入れ、二十歳の頃アコーディオンに出会います。それからアコーデ

イオンと共に歩んで50年になると紹介されました。

プログラムは休憩を挟み大きく二部にわかれています。【第一部】の前半は独奏ですが、さらにジ



ヤンル分けされていて《マーチ》では「小さな世界」ほか、《ワルツ》では「ラ・スパニョラ」他、《ポルカ》では「ビヤ樽ポルカ」他《ジプシー》では「エス

パニア・カーニ」他を演奏。

後半はアコーディオンとピアノ二重奏で、《シャ



ンソン》では「巴里の空の下セーヌは流れる」他、《タンゴ》では「夜明け」他、というようにジャンルごとにやはり2曲ずつの構成でした。



【第二部】は花岡米盛氏のテノール独唱です。

《カンツォーネ》から「カタリカタリ」他、《日本歌曲》から「初恋」他、と、こちらも2曲ずつ選曲。勉強中とのことですが、

多彩な一面を垣間みることが出来ました。

続いては【ピアノ独奏】です。

演奏者佐々木麻喜さんは1981年生まれ。武蔵野音楽大学ピアノ科を卒業。アンサンブル「カプチーノ」に所属。マリンバやアコーディオンと共演したり、仕事や子育ての傍ら「パーティオは



なおか」にて歌声喫茶の伴奏者として活躍中との紹介でした。

再びアコーディオン独奏に戻り5曲「アムール
河の波」「アイネ クライネ ナハトムジーク第1楽章」
「ベニスの謝肉祭」「トランキユーロ序曲」そして



最後に残しておいた
曲は「美しき青きドナ
ウ」でした。少々緊張
していた様子がうかが
えたけれども、譜面は
置いていましたが、マイ
クを使わずお人柄そ
のものがアコーディオ
ンの流れるような柔ら
かい音色とともにホー
ルを包んでいました。最

後の挨拶(上の写真)では、これだけはどうしても
言いたかったと、司会をされた奥様への感謝とねぎ
らいの言葉を語られ、1度、素敵なおこのホールでリ
サイタルをやりたいかっただの願いがかなない会場の皆
様への感謝の気持ちと喜びで胸がいっぱいの様



子でした。左
の写 真はお
孫さんから花
束のプレゼン
トを受け取る
様子。

その後、アン

コールの拍手に催促されてピアノ伴奏と会場の手
拍子のなか「旧友」を演奏しました。そしてプログラ
ムに差し込まれていた「青い山脈」と「ふる里」を歌



って(上の写真)幕が降りました。(記:乙津)



..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪タニグチ・サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪ *谷口楽器のホームページより*

会 場 谷口楽器4階アコーディオン売り場 ◆住所 千代田区神田駿河台1-8 タニグチビル4階

第181回 2017年9月24日(日) 13:00~14:10 講師: 安西創氏「ミュゼットアコ デコボコ道中(18)」

第182回 2017年10月15日(日) 13:00~14:10 講師: 横内信也氏「スタジオミュージシャンとしてのよもやま
話と演奏」

問合せ 要予約 TEL03-3291-2711 Fax 03-3291-5188 ★各回定員20名(入場無料)

<http://www.taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

.....
♪平日の午後にみんなで歌う会♪ *どなたでも参加できます*

日 時 2017年9月15日(金) 午後2時~4時(途中入退場可) ■次回:10月20日(金)

会 場 音楽センター会館・B1ホール ★JR山手線「新大久保」駅より8分/地下鉄「東新宿」駅より7分

進行・伴奏 新井幸子(うたごえアコーディオン演奏家)

会 費 予約(前日まで)1,000円/当日:1,100円(消費税込み)お茶代、歌集レンタル料含む

ホームページ <http://www.ongakucenter.co.jp/>

.....
♪アコーディオンせきたさらいソロライブ♪ *手風琴独奏 他*

日 時 2017年9月18日(月・祝) 開場/14:30 開演/15:00 ■ゲスト 川村葵山(尺八)

会 場 音や金時(西荻窪) ★JR中央線・東西線「西荻窪」駅北口より徒歩3分 03-5382-2020

料 金 2,500円+飲み物御注文 全席自由(先着順) 予約制をとっていない会場です。

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪大塚雄一 sololive♪ *アコーディオン弾きます! 唄います! *

日 時 2017年9月18日(月・祝) 16:00~ ■料金:投げ銭+オーダー

会 場 バーインプロンタ(高円寺) ★JR中央線「高円寺」駅北口より徒歩1分 電話 03-6873-7670

♪御喜美江(アコーディオン) 池上英樹(マリンバ)♪ *バツハ×ピアノ*

日 時 2017年9月23日(土・祝) 開場/13:30 開演/14:00

会 場 浦安音楽ホール コンサートホール ★JR 京葉線・武蔵野線「新浦安」駅前

出 演 御喜美江(アコーディオン) 池上英樹(マリンバ)

プログラム 【第一部 J. S(バツハ)】2声のインベンション 第1番 ハ長調 BWV772 第4番ニ短調BWV
775 他 無伴奏チェロ組曲第1番 BWV 1007 より プレリユード、アルマンド、サラバンド、ジグ
主よ人の望みの喜びを BWV147 他 【第二部 A. ピアソラ】天使へのイントロダクション
S.V.P. ボーデル1900 バチンの少年 最後の嘆き セーヌ川 オブリヴィオン 他

料 金 全席指定 3,000円

予約・問合せ 浦安音楽ホール/047-382-3035(受付時間9時~12時/第2・第4火曜日は休館)

♪アルプスに響くヨーデルとスイス民族音楽の調べ♪ *「アルプホルンのスイスレディ」リザ・シュトルを迎えて*

日 時 2017年9月29日(金) 開場/18:00 開演/18:30

会 場 杉並公会堂 大ホール ★JR 中央線・東京メトロ丸の内線「荻窪」駅北口より徒歩7分

出 演 スイスアンサンブル エンツィアン / 伊藤啓子(ヨーデル) 武居ゆり(ヨーデル・ピアノ) 新倉恵(ア
コーディオン) 原ひふみ(クラリネット) 石川勝巳(チューバ)

アムスレ・クヴァンテット / 伊藤啓子(ヨーデル) 吉田篤貴(ヴァイオリン) 黒川紗恵子(クラリネット)
大口俊輔(ピアノ・アコーディオン) 今込治(トロンボーン) 山本裕之(コントラバス)

東京ようてる合唱団 玉川アルプホルンクラブ テュオ・イーブリック 特別ゲスト:リザ・シュトル

コメント 日本に育ったスイス音楽 Danke! グシュティ...1972年、グシュティ・シドラ氏が初めて日本を訪れ、
以来45年に渡り彼の趣味であるスイスの民族音楽を広く紹介してきました。

そのおかげでヨーデルやアルプホルンなどが日本に根付き、その愛好家や演奏家が育ってきました。スイス
音楽で繋がるこれらの仲間たちが今回のために特別に集結し、唯一無二の共演をお届けします。そして特別ゲ
ストとしてスイスより来日するリザ・シュトルの卓越したアルプホルン・テクニックもお楽しみに!(チラシより転記)

料 金 全席指定 一般 4,500円 大学生 2,000円 高校生以下 1,000円

主催 リザ・シュトル プロジェクト 後援:スイス大使館/スイス政府観光局

問合せ メール:info@enzian.jp FAX:042-406-1122 携帯:090-9151-8600 HP:www.jodel.tokyo

♪第2回 井上鑑の特別音楽講座♪ *伴奏者・指揮者のための魅力的な演奏へのヒント/実践編*

日 時 2017年10月2日(月) 13:30~17:00 アレンジ解説曲/「翼をください」

会 場 音楽センター会館B1 ホール

受講料 6,000円(消費税込み) ※第1回受講者は500円引き ■定員 約20名

講 師 井上鑑(あきら) 作編曲家、キーボード奏者。チェリスト井上頼豊の長男として東京に生まれる。

コメント 音楽シーンのトップで活躍する作編曲家の井上鑑氏を特別講師に迎え、合唱団・サークルでの実際の
練習曲などを題材に「演奏を支える伴奏」「音楽の魅力を引き出すアレンジ」を体験に学べる講座を
開催いたします。(チラシより一部を転記)

・受講者には事前に具体的なお要望を伺い、より役立つ内容の講座をつくります。(どなたでも受講できます)

・希望者には実際にピアノを演奏いただき、伴奏についてのアドバイスを受けられます。(事前申込み制)

・今取り組んでいる曲の楽譜をお持ちください(FAXなどで事前提出)講習内容に反映されます。

問合せ 音楽センター(担当:望月) ☎03-3200-0101 Email:mochizuki@ongakucenter.co.jp

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪東京楽器コレクション♪ *楽器メーカー共催で叶える宴 楽器の数だけ、ドラマがある*

日 時 2017年10月2日(月) 開場/18:00 開演/18:30

会 場 文京シビック小ホール ★地下鉄丸ノ内線・南北線「後楽園」駅5番出口直結

★都営三田線・大江戸線「春日」駅連絡通路直結

出 演 フルート/藤井香織「カルメン幻想曲」他《(株)三響フルート製作所》 アコーディオン/田ノ岡三郎「リベルタンゴ」他《(株)トンボ楽器製作所》 津軽三味線/小山豊「津軽じょんがら節」他《(株)三島屋楽器》
キーボード/都啓一・久宝留理子「男」他《(株)コルグ》 サックス/JG、サックス四重奏「Take the A train」
他《柳澤管楽器(株)》 ビブラフォン/宅間善之「いつか王子様が」他《(株)斉藤楽器製作所》 篠笛/森田
玲「月、カミあそび」他《(有)大塚竹管楽器》
オカリナ/nystyle「小鳥たちのパレード」他《(株)大塚楽器製作所》

料 金 全自由席 3,000円 ■チケットぴあ Pコード 339761

問合せ 東京楽器製造協会コンサート事務局 070-5563-6984



♪プラチナ・シリーズ2 御喜美江 & 大田智美♪ *クラシック・アコーディオン 知られざる深遠な世界*

日 時 2017年10月6日(金) 開場/18:30 開演/19:00

会 場 東京文化会館小ホール

出 演 御喜美江(アコーディオン) 大田智美(アコーディオン)

曲 目 林光(編曲:野田雅巳)「裸の島」 J.S.バッハ(編曲:御喜美江)「幻想曲とフーガ短調 BWV542」
A.クシャノフスキー「エコー」 A.ピアソラ「オブリビオン(忘却)/エスクアロ(鯨) 他

料 金 全席指定(税込) S席 5,000円 A席 4,000円 B席 2,500円

チケット申込み 東京文化会館チケットサービス(03-5685-0650) チケットぴあ:0570-02-9999 t.pia.jp

問合せ 東京分科会館 事業企画課 03-3828-2111(代表) www.t-bunka.jp

♪第7回 JAA 国際アコーディオンコンクール♪ 開催期間 2017年10月8日(日)、9日(月)

【10月8日(日)】 第7回 JAA 国際アコーディオンコンクール 開始/10:30

部 門 小学生低・高学年の部 中学生の部 シニアの部(60歳以上) 一般の部(高校生以上)

【10月9日(月・祝)】 第7回 JAA 国際アコーディオンコンクール 開始/11:00

部 門 一般上級の部 ソリストの部

会 場 芸能花伝舎 ★東京メトロ丸の内線「西新宿」駅出口①、②より徒歩10分

入場料 1,500円 小中学生1,000円 2日間通し 2,000円 小中学生1,500円



♪アンサンブル・コンクール&ライブ♪

【10月8日(日)】 開場/16:30 開始/17:00

会 場 新宿区角筈区民ホール ★京王線「初台」駅東口より徒歩10分

入場料 3,000円(JAA 会員・新宿区民2,500円) 小中学生1,500円(新宿区小中学生1,000円)

【10月9日(月・祝)】 記念コンサート 開場/17:30 開始/18:00

会 場 新宿区四谷区民ホール ★東京メトロ丸の内線「新宿御苑前」駅2番出口(大木戸門)より徒歩5分

入場料 3,000円(JAA 会員・新宿区民2,500円) 小中学生無料

■審査結果発表 表彰式 各部門入賞者の演奏

ゲスト グジェゴシュ・ストバ(第3回 JAA 国際アコーディオンコンクール総合優勝) / 小松亮太 / KaZZma

申込み・問合せ JAA 日本アコーディオン協会事務局 03-5909-3187 FAX 03-5909-3196

詳細はホームページ <http://www.npo-jaa.jp> E-mail: jaaoffkw@npo-jaa.jp

..... ホワイトボード（連絡はがきその他より）

♪横浜アコーディオン愛好会 50周年記念コンサート♪



日 時 10月9日(月・祝) 開演/13:30 ■入場無料

会 場 吉野町市民プラザ 4階 ホール ★市営地下鉄「吉野町」駅より徒歩3分

コメント 1967年(昭和42年)に創立し、今年(2017年)創立50周年記念コンサートを開催します。普段の活動は、老人ホーム・地域ケアプラザ・老人会などへの歌伴奏・合奏などの訪問演奏や各種音楽イベントへの参加を通じてアコーディオンの懐かしい音・楽しさを伝えています。(チラシより一部転記)

曲 目 虹の彼方に 80日間世界一周 ビギン・ザ・ビギン 箱根八里 コーヒー・ルンバ 慕情 他

問合せ 黒田 045-701-4671 塚本 044-877-9871

♪第10回 千葉アコーディオンサークル「花とアコーディオンコンサート」♪

日 時 10月15日(日) 開演/14:00~15:30 料金 無料(ただし花の美術館入館料として 300 円必要です)

会 場 三陽メティアフラワーミュージアム(千葉市花の美術館) 1F モネサロン前

★JR 京葉線稲毛海岸駅南口2番線バス乗り場より、海浜交通バス「海浜公園入口行」で終点下車徒歩5分

★JR 総武線稲毛駅西口2番線バス乗り場より、海浜交通バス「海浜公園プール行」で花の美術館下車、または「高浜車庫行」で終点下車徒歩5分

曲 目 《合奏》碧空 日本民謡メドレー サウンド・オブ・ミュージック メドレー 他

《アンサンブル》80日間世界一周 アマポーラ フォレスト・フラワー 他 《独奏》 3曲

指 揮 森 陽介

問合せ 神山(043-273-0477) 東谷(043-277-5938)

♪400年の音の旅♪

日 時 10月21日(土) 開場/13:30 開演/14:00

会 場 名古屋 メニコン ANNEX HITOMIホール★JR「千種」駅より徒歩4分／東山線「千種」駅より徒歩4分

日 時 10月27日(金) 開場/18:30 開演/19:00

会 場 奈良 あしびの郷(チャペル) ★近鉄「奈良」駅より徒歩10分／JR「奈良」駅より徒歩15分

出 演 アコーディオン(松原智美) チェロ(荒井結子)

曲 目 トッカータ/G. カサド 祈り/C. サンサーンス アリオソ/J. S. バッハ ロシアの乙女の歌/I. ストラヴィンスキー かぎろひ/北條美香代 ため息/(委嘱新作:当摩泰久) チェ・タンゴ・チェ/A. ピアソラ 他

入場料 全自由席 前売:一般 3,500円 ペア/6,000円 学生/2,500円

当日:一般 4,000円 ペア/7,000円 学生/3,000円

※奈良公演のみ1ドリンク付き ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

チケット e+ (イープラス) [PC/携帯] <http://eplus.jp> 電話予約:090-8466-6418(松原)

問合せ 松原智美 メール info@matsubara-tomomi.com

♪通崎睦美コンサート 今、甦る! 木琴デイズ vol.8 ♪ *~アンコール I ~*

日 時 2017年10月26日(木) 【昼】開場/13:30 開演/14:00 【夜】開場/18:30 開演/19:00

会 場 京都文化博物館 別館ホール ★地下鉄「烏丸御池」駅5番出口より三条通りを東へ徒歩3分

出 演 通崎睦美(木琴) 西陽子(箏) 大田智美(アコーディオン)

曲 目 【木琴ソロ】「鳥の遊び」より/曲:平野一郎 他 【アコーディオンソロ】「ため息」/曲:当摩泰久

【木琴+箏】「エーデルワイス」/曲:ロジャーズ/西邑由記子編 他 【木琴+アコーディオン】「ルーマニアンダンス」/曲:バルトーク 他 【木琴+箏+アコーディオン】「リベルタンゴ」/曲:ピアソラ/野田雅巳編 他

入場料 一般 前売り3,500円/当日4,000円 学生 前売り1,500円/当日2,000円

問合せ otonowa 075-252-8255(10:00~18:30/日・祝休み) チケットぴあ:0570-02-9999[Pコード332-208]

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪やぎりん×金亜軍×清永充美 十三夜コンサート♪ * 笛×打絃楽器×撥絃楽器による異文化管絃楽 *

日 時 2017年10月26日(木) 開演/14:00

会 場 千葉市美浜文化ホール 音楽ホール ★京葉線「検見川浜」駅より徒歩7分

出 演 八木倫明(ケーナ、ナイと作詞) 金亜軍(KIN Agun:揚琴と作曲) 清永充美(ギターと作曲)

予定曲 荒城の月～揚琴独奏のための～(金亜軍・編曲) ムーン・ダンス(清永充美・作曲) 月の砂漠(佐々木 すぐる作曲) 海はふるさと(王立平・作詞作曲/やぎりん訳詞) アヴェ・マリア(バッハ～グノー作曲)

蘇州夜曲 第三の男 コンドルは飛んで行く インドの歌 スカポロー・フェア 他

公演開催協力券(全指定席) 一般 3,800円 学生 1,000円 定員:150人

申込み 地球音楽工房 電話/080-5379-4929 FAX/03-6759-3297 E-mail:yagirin88@gmail.com

■11月1日(水) 近江楽堂でも同一プログラムで行います。午後2時開演 全自由席 一般 4,000円 当日4,500円 学生 1,000円

♪坂本アコーディオン教室・畑田アコーディオン教室・石井アコーディオン教室 合同発表会♪

日 時 2017年10月28日(土) 開場/14:30 開演/15:00(17:00過ぎ頃終了予定)

会 場 立川 U210(ユニット) 立川市錦町2-2-28 YS 立川第2ビル1階「立川駅」南口より徒歩5分

入場無料 定員50名(予約不要、先着順)

曲 目 【五十音順】 帰れソレントヘ クシコスポスト ケセラセラ
ケネディローズ 荒城の月変奏曲 サンタルチア スタイル
ミュゼット ドナウ河の漣 パラ色の人生 リベルタンゴ
有楽町で逢いましょう 笑うポルカ 他



問合せ 坂本光世(アコーディオン) ☎090-8443-0305 メール:msakamo@dream.com

♪五十嵐美穂 第12回ソロリサイタル♪

日 時 2017年11月22日(水) 開場/18:30 開演/19:00

会 場 めぐろパーシモンホール 小ホール ★東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

曲 目 コリオラン(ベートーベン) ラプソディ・イン・ブルー(ガーシュイン) こうもり(ショトラウス2世)
愛のよここび(クライスラー) 他

料 金 前売り券 2,000円 当日券 2,200円

問合せ・申込み 五十嵐 TEL&FAX 045-912-4525



♪霜秋のコンサート シャンソンとアコーディオンのランデブー♪

日 時 2017年11月25日(土) 開場/13:30 開演/14:00(16:00過ぎ頃終了予定)

会 場 立川 U210(ユニット) 立川市錦町2-2-28 YS 立川第2ビル1階「立川駅」南口より徒歩5分

出 演 麻生ミエ(Vocal) 坂本光世(Accordion)

曲 目 アコーディオン弾き サンジャンの私の恋人 パリカナイユ 枯葉 セシボン 生きる時代 恋心
他(ピアフ、ムスタキ、アズナブール、バルバラの名曲も)

料 金 全席自由 3,000円 ■定員50名(予約優先)

問合せ 坂本光世 090-8443-0305



「第29回関東アコ第6回実行委員会」のお知らせ

9月10日(日) 18:00~ 会場 かわさき市民活動センター(武蔵小杉)

◇15:00~17:00 プログラム、他、印刷作業 その後実行委員会へ移行

■会場下見の報告 ■要員の確認 ■進行表の確認 ■参加協力券普及について ■その他

